

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「3. 活動の原価算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

2. 事業別損益状況

事業別損益の状況は、別添資料5-1のとおりです。

3. 活動の原価算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

主催事業のみ記載

(単位:円)

内容	金額	算定方法
赤城山環境ガイドボランティア事業 コアメンバー会議 延べ25名×3時間	367,500	国の「謝金の標準支払い基準」会議出席支払い基準における地方支部局が開催する会合で一般的なものの委員の時間単価4,900円によって算定しています。
赤城山環境ガイドボランティア事業 養成講座実践編 延べ10名	180,000	同エリアをガイドする赤城山ガイド協会のガイド1名依頼時の料金のうち、ガイドの収入(下見も含む)18,000円によって算定しています。
赤城山環境ガイドボランティア事業 赤城山検定 4名×3時間×1回	10,020	群馬県の最低賃金835円によって算定しています。
赤城山環境ガイドボランティア事業 ガイド依頼による実践 赤城山環境ガイド延べ5名	90,000	同エリアをガイドする赤城山ガイド協会のガイド1名依頼時の料金のうち、ガイドの収入(下見も含む)18,000円によって算定しています。

赤城山環境ガイドボランティア事業 覚満淵 自然観察会（当日受 OK） 延べ33名	594,000	同エリアをガイドする赤城山ガイド協会のガイド1名依頼時の料金のうち、ガイドの収入（下見も含む）18,000円によって算定しています。
赤城元気会議継承事業 R353 清掃活動 36名×3時間	90,180	群馬県の最低賃金835円によって算定しています。
県立赤城公園ビジターセンター等施設管理業務 登山道確認 赤城山環境ガイド延べ5名×1日	90,000	同エリアをガイドする赤城山ガイド協会のガイド1名依頼時の料金のうち、ガイドの収入（下見も含む）18,000円によって算定しています。

5. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金は以下のとおりです。当法人の正味財産は3,694,142円ですが、そのうち117,527円は覚満淵花ごよみ事業に使用される財産です。したがって用途が制約されていない正味財産は3,576,615円です。

(単位：円)

内容	前期繰越額	当期受入額 (寄付金)	当期減少額	次期繰越額
覚満淵花ごよみ事業	0	117,611	84	117,527

6.固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

科目	期首取得 価格	取得	減 少	期末取得価 格	減価償却 累計額	期末帳簿 価格
有形固定資産 車両運搬 eBike/Besv	1,850,000			1,850,000	1,849,990	10
eBike/GIANT		808,170		808,170	673,476	134,694
合計	1,850,000	808,170	0	2,658,170	2,523,466	134,704

7.役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	財務諸表に計上さ れた金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配 法人等との取引
(活動計算書)			
収益			
受取寄付金	2,000,000		2,000,000
費用			
管理費 業務委託費	2,000,000	2,000,000	
給与手当(補助金内より)	3,379,668	3,379,668	
賞与(補助金内より)	716,408	716,408	